



(I) 正義について考える

私たちが日々行う行為が「正しい」かどうかは、どのように決まるのだろうか？大きく分けると2つの考えがある。

- ・[1] …正しさは、それが目指す目的によって正当化される。(例)「人を幸せにするため」=正しい
→この考えの中に、結果から生じる善さや幸福を基準とする[2]]や
善さや幸福を最大化する行為が正しい行為と考える[3]]などが含まれる。
- ・[4] …人としてすべき義務を果たすことが正しさであり、幸福や善意などは関係がない。

私たちが行為の正しさを考える際に、両方の見方をしてみるといい。ではいくつかの思考実験を試みよう。

Work ☞ トロッコ問題について考える

正義について考える際に有名な思考実験で「トロッコ問題」という話がある。

制御が効かない暴走トロッコの進む先には5人の作業員がいる。あなたは線路を切り替えるレバーを

引くことができるが、もしそれを引いた場合には変更先の線路に1人の作業員がいるという状況。

あなたはレバーを引くかどうか行動しかできず、線路上の作業員は必ず犠牲になってしまうとして、

どちらの選択をしますか…？という問題である。つまり5人の命 or 1人の命を選択するということだ。

STEP1 どちらを選択しますか → [A:レバーを引く ・ B:レバーを引かない]

STEP2 なぜそう考えましたか (自分が選択した方を記入する)

A を選択 []
B を選択 []

いずれも正解ではないが、それぞれの考え方で各々の道德観が見えてくる。

A を選択した人は、自分が行動を起こしてでも1人の命より5人の命を優先させたという

ことであり、行為の内容よりも、より多くの命を救ったという結果を重視したことになる。

この考え方は功利主義に近いものであり、イギリスの[5]]が唱えたことで有名である。



彼はできるだけ多くの人に多くの快樂をもたらすことが最善と考え、「6]]と表現した。

それに対し B を選択した人は、どんな理由でも意図的に命を奪うことはいけない「義務論」に近い考え。

この代表論者が[7]]で、誰もが守るべきことに自らで従う(=[8]])ことを求めた。

結果ではなく過程が道徳的であることを重視するため、一部の人を犠牲にしてまでする行為は正当化されない。

この思考実験はアメリカでは[]が圧倒的多数になる事が多いそう。日本の大学生も[]が優勢には

なるが話し合いを通して[]の方に偏る傾向にあるらしい。国によって結果が変わるのはなぜだろう。

また、「太った人間を橋に突き落とす場合は…？」という類題もある。

先ほど A を選んだ人は意見が変わるだろうか？

+ α問題 トリアージで命が救われなかった場合、医師を罪に問えるか？

トロッコ問題はファンタジーな部分も多いため、現実的な問題に置き換えてもう1問考えてみよう。
 トリアージとは、緊急医療の現場で災害等で多数の傷病者が発生した場合、できるだけ多くの人を救うために
 行われるもの。コード・ブルーやTOKYOMERなどの医療ドラマで登場することもある。
 trier（フランス語で「選び出す」という意味）を語源としており、緊急度や程度に応じて
 レベル分けをするが、日本ではトリアージタグを用いて、色により緊急度を示している。
 これらの作業はできるだけ多くの命を救おうという“**功利主義的**”な考えに基づいている。
 この仕組みが必要だという意見がある一方で、一瞬での判断が難しいことや、
 それに伴うミスも生む可能性があり、是非が問われている。
 仮に緊急度が低いと判断された人が急変し、亡くなってしまった場合、医師を罪に問う
 ことはできるだろうか？また、この制度自体について自分の意見を書いてみよう。

Q1 失敗した医師を罪に問うことができるか？

自分の考え (できる・できない)

他者の考え (できる・できない)

Q2 トリアージの制度自体にどのような考えをもつか？

自分の考え (賛成 ・ 反対)

他者の考え (賛成 ・ 反対)

■ ベンサムの功利主義



最大多数の最大幸福 …より多くの人々が快樂を目指し行動し、その総和が多い社会を目指した
 このような社会を実現するため、法などの^[9]](=[^{10]}])を用いて
 人々に賞罰を科し、社会の快樂量を最大化するように動機づける必要性を説いた。

■ J.S.ミルの功利主義

質的功利主義 …快樂には質的な違いがあり、特に精神的快樂を重視した。

多様な意見を持つ人が、互いに危害を加えない範囲で自由に議論することで、人間や社会について
 考え判断する力が備わる。→ 「良心の責め」*という^[11]]の経験を生む

※今でいう「罪悪感」のような感覚

■ アリストテレスの徳倫理学

徳倫理学 …人間にとっての善さや幸福とは、人としての能力を発揮した生き方をすること
 =[^{12]}]をもつこと

徳

^[13]]…知恵や思いやりをもつこと ← 過多と過少の両極端を避ける
^[14]]…勇気や誇りをもつこと ^[15]]を理想とした

(II) 正義に関する主張まとめ

正義 = 正しいこと。不正なことをはかるものさしのこと。

⊙^[16]]: 正当な理由がなく優遇されたり処罰されることは、正義に反すると説いた

正義 {

- ・^[17]]…財産や名誉を各人の能力や価値に応じて分けること
- ・^[18]]…損害を与えたものが弁償をするなど、過不足が調整されること

⊙ **ベンサム**: イギリスの哲学者、**功利主義の創始者** 「**最大多数の最大幸福**」

より多くの幸せを生み出すことが道德の基準であり、より多くの幸せを生み出す行為が**“正義”**とされる。

⊙ **カント**: ドイツの哲学者 「**無条件に正しい行為を実践する意志が重要**」

目の前に苦しんでいる人がいる場合、「(ほめられたいから) 助ける」という時点で間違い。

名誉や報酬のために動くのではなく、「困った人は助けるべき」という無条件に正しい意志に従うことが正義。

人は殺していけない、嘘はついていけない、約束は守るなど、人として行うべきことを自らで定め、自らでそれに従う(= **自律**)ことを道德の基準とした。結果よりも^[19]]が大事という考え方である。

⊙^[20]]: アメリカの倫理学者 「公正としての正義」

社会において、一部の人のみが公正(フェア)と感ずること、もしくは一部の人がだけ公正を感ずることは問題であるとして、全ての参加者が互いに公正と感ずるルールであるときに真の正義が現れると考えた。

地位や性格、能力など自分自身の情報を何も知らない状態(=^[21]])を想像し、その上で皆がよい人生を送るための適正なルールを決めていくことを求めた。



⊙^[22]]: インドの経済学者

不平等の是正には、それぞれの状況や身体能力に基づいた細やかな配慮が必要とした。

「大人と子ども」「歩く人と車いすの人」など、同じ条件でも同じ自由が保障されるとは限らない。

やろうと思えばできる力(=^[23])を誰もが發揮できる社会こそが、公正な社会と説いた。

Think🗨 センが理想とした社会の実現に向けて…

- ・^[24]]: 障がいを持つ人も健康な人と区別されず、同じ生活ができるよう支援すること
- ・^[25]]: 誰もが平等に利用できるよう設計された道具や施設

Q. この道具はどんな点が工夫されているだろうか？



(1) シャンプー容器



(2) カッターナイフ

(1)

(2)



(I) 正義について考える

私たちが日々行う行為が「正しい」かどうかは、どのように決まるのだろうか？大きく分けると2つの考えがある。

- ・[¹ **目的論**]…正しさは、それが目指す目的によって正当化される。(例)「人を幸せにするため」=正しい
→この考えの中に、結果から生じる善さや幸福を基準とする[² **帰結主義**]や
善さや幸福を最大化する行為が正しい行為と考える[³ **功利主義**]などが含まれる。
- ・[⁴ **義務論**]…人としてすべき義務を果たすことが正しさであり、幸福や善意などは関係がない。

私たちが行為の正しさを考える際に、両方の見方をしてみるといい。ではいくつかの思考実験をしてみよう。

Work ☞ トロッコ問題について考える

正義について考える際に有名な思考実験で「トロッコ問題」という話がある。

制御が効かない暴走トロッコの進む先には5人の作業員がいる。あなたは線路を切り替えるレバーを

引くことができるが、もしそれを引いた場合には変更先の線路に1人の作業員がいるという状況。

あなたはレバーを引くかどうか行動しかできず、線路上の作業員は必ず犠牲になってしまうとして、

どちらの選択をしますか…？という問題である。つまり5人の命 or 1人の命を選択するということだ。

STEP1 どちらを選択しますか → [A:レバーを引く ・ B:レバーを引かない]

STEP2 なぜそう考えましたか (自分が選択した方を記入する)

A を選択 [**より多くの命を救うことができる**]

B を選択 [**命の数は問題ではなく、レバーを引いたことにより命を奪うことが問題**]

いずれも正解ではないが、それぞれの考え方で各々の道德観が見えてくる。

A を選択した人は、自分が行動を起こしてでも1人の命より5人の命を優先させたという

ことであり、行為の内容よりも、より多くの命を救ったという**結果を重視**したことになる。

この考え方は功利主義に近いものであり、イギリスの[⁵ **ベンサム**]が唱えたことで有名である。



彼はできるだけ多くの人に多くの快樂をもたらすことが最善と考え、「⁶ **最大多数の最大幸福**」と表現した。

それに対し B を選択した人は、どんな理由でも意図的に命を奪うことはいけない「**義務論**」に近い考え。

この代表論者が[⁷ **カント**]で、誰もが守るべきことに自らで従う(=[⁸ **自律**])ことを求めた。

結果ではなく過程が道徳的であることを重視するため、一部の人を犠牲にしてまでする行為は正当化されない。

この思考実験はアメリカでは[A]が圧倒的多数になる事が多いそう。日本の大学生も[A]が優勢には

なるが話し合いを通して[B]の方に偏る傾向にあるらしい。国によって結果が変わるのはなぜだろう。

また、「太った人間を橋に突き落とす場合は…？」という類題もある。

先ほど A を選んだ人は意見が変わるだろうか？

+ α 問題 トリアージで命が救われなかった場合、医師を罪に問えるか？

トロッコ問題はファンタジーな部分も多いため、現実的な問題に置き換えてもう1問考えてみよう。
 トリアージとは、緊急医療の現場で災害等で多数の傷病者が発生した場合、できるだけ多くの人を救うために
 行われるもの。コード・ブルーやTOKYOMERなどの医療ドラマで登場することもある。
 trier（フランス語で「選び出す」という意味）を語源としており、緊急度や程度に応じて
 レベル分けをするが、日本ではトリアージタグを用いて、色により緊急度を示している。
 これらの作業はできるだけ多くの命を救おうという“**功利主義的**”な考えに基づいている。
 この仕組みが必要だという意見がある一方で、一瞬での判断が難しいことや、
 それに伴うミスも生む可能性があり、是非が問われている。
 仮に緊急度が低いと判断された人が急変し、亡くなってしまった場合、医師を罪に問う
 ことはできるだろうか？また、この制度自体について自分の意見を書いてみよう。

緊急医療機関用 ETS-TAG For Medical Facilities	
氏名 (Name)	年齢 (Age)
住所 (Address)	電話番号 (Phone No.)
トリアージ実施日時 (Date/Time)	救急 (Emergency) / 非救急 (Non-emergency)
救急搬送 (Conveyer)	救急医療機関 (Medical Facility)
トリアージ実施場所 (Place)	トリアージ実施者 (Triage)
状態 (Status)	救急 (Emergency) / 非救急 (Non-emergency)
状態 (Status)	救急 (Emergency) / 非救急 (Non-emergency)
トリアージカテゴリー (Category)	0 I II III

Q1 失敗した医師を罪に問うことができるか？

自分の考え (できる・できない)

他者の考え (できる・できない)

Q2 トリアージの制度自体にどのような考えをもつか？

自分の考え (賛成 ・ 反対)

他者の考え (賛成 ・ 反対)

■ ベンサムの功利主義

最大多数の最大幸福 …より多くの人々が快樂を目指し行動し、その総和が多い社会を目指した
 このような社会を実現するため、法などの^[9] **外的強制力** [= ^[10] **制裁**]を用いて
 人々に賞罰を科し、社会の快樂量を最大化するように動機づける必要性を説いた。

■ J.S.ミルの功利主義

質的功利主義 …快樂には質的な違いがあり、特に精神的快樂を重視した。

多様な意見を持つ人が、互いに危害を加えない範囲で自由に議論することで、人間や社会について
 考え判断する力が備わる。→ 「良心の責め」*という^[11] **内的強制力**]の経験を生む

*今でいう「罪悪感」のような感覚

■ アリストテレスの徳倫理学

徳倫理学 …人間にとっての善さや幸福とは、人としての能力を発揮した生き方をすること
 = ^[12] **徳**]をもつこと

徳

^[13] **知性的徳**]…知恵や思いやりをもつこと ← 過多と過少の両極端を避ける

^[14] **倫理的徳**]…勇気や誇りをもつこと ^[15] **中庸**]を理想とした

(II) 正義に関する主張まとめ

正義 = 正しいこと。不正なことをはかるものさしのこと。

👤^[16] **アリストテレス**]: 正当な理由がなく優遇されたり処罰されることは、正義に反すると説いた

正義 {
・^[17] **配分的正義**]…財産や名誉を各人の能力や価値に応じて分けること
・^[18] **調整的正義**]…損害を与えたものが弁償をするなど、過不足が調整されること

👤**ベンサム**: イギリスの哲学者、**功利主義の創始者** 「**最大多数の最大幸福**」

より多くの幸せを生み出すことが道德の基準であり、より多くの幸せを生み出す行為が“**正義**”とされる。

👤**カント**: ドイツの哲学者 「**無条件に正しい行為を実践する意志が重要**」

目の前に苦しんでいる人がいる場合、「(ほめられたいから) 助ける」という時点で間違い。

名誉や報酬のために動くのではなく、「困った人は助けるべき」という無条件に正しい意志に従うことが正義。

人は殺していけない、嘘はついていけない、約束は守るなど、人として行うべきことを自らで定め、

自らでそれに従う(=**自律**)ことを道德の基準とした。結果よりも^[19] **動機**]が大事という考え方である。

👤^[20] **ロールズ**]: アメリカの倫理学者 「公正としての正義」

社会において、一部の人のみが公正(フェア)と感ずること、もしくは一部の人のみが不公正を感ずることは

問題であるとして、全ての参加者が互いに公正と感ずるルールであるときに真の正義が現れると考えた。

地位や性格、能力など自分自身の情報を何も知らない状態(=^[21] **無知のヴェール**])を想像し、

その上で皆がよい人生を送るための適正なルールを決めていくことを求めた。



👤^[22] **セン**]: インドの経済学者

不平等の是正には、それぞれの状況や身体能力に基づいた細やかな配慮が必要とした。

「大人と子ども」「歩く人と車いすの人」など、同じ条件でも同じ自由が保障されるとは限らない。

やろうと思えばできる力(=^[23] **潜在能力**)を誰もが発揮できる社会こそが、公正な社会と説いた。

ケイパビリティ

Think🗨 **センが理想とした社会の実現に向けて…**

- ・^[24] **ノーマライゼーション**]: 障がいを持つ人も健康な人と区別されず、同じ生活ができるよう支援すること
- ・^[25] **ユニバーサルデザイン**]: 誰もが平等に利用できるよう設計された道具や施設

Q.この道具はどんな点が工夫されているだろうか？



(1)シャンプー容器



(2)カッターナイフ

(1) ふたの上に点線が付いており、リンスと区別できる
視覚障害や子どもに対応

(2) 刃を出すスライドが上部にあり、左利きの人も使いやすい